

【会務報告】

全国高等学校国語教育研究連合会 事務局長

神能 精一

(東京都立板橋有徳高等学校)

本年度の大会は、十一月五日・六両日横浜市を中心に神奈川県で行われました。神奈川県での大会は平成四年以来十七年ぶりとなり、かつての若手の先生たちが今大会では運営の中心になっており頼もしく感じました。準備期間を通じ、運営にかかわった方々ばかりではなく、神奈川県高等学校教科研究会国語部会の皆様も総力を上げ、魅力ある大会にしていくという意気込みを強く感じました。その結果、充実した大会が実施できました。実行委員会をはじめとした各方面の方々に深く感謝を申し上げます。

* * *

第四十二回研究大会神奈川大会

期日 平成二十一年十一月五日(木)・六日(金)

テーマ「生きてはたらくことばの力」

第一日 神奈川県民ホール

第二日 県立横浜翠風高校・県立柏陽高校・県立光陵

高校・県立横浜緑園総合高校・県立横浜栄高校・市立横

浜商業高校・市立横浜サイエンスフロンティア高校・横浜

雙葉中学高等学校・横浜富士見丘学園中等教育学校・横

浜国大附属横浜中学校・県立鎌倉高校

* * *

さて、全国連事務局では、「一人の成果を全ての教師のもとに」をスローガンに、三十名のスタッフが三部一委員会プロジェクトチームで活動を行っております。以下、主な活動について報告いたします。

総務部：各研究団体・文部科学省協賛団体との連絡調整。

高文連・読書新聞社主催「全国高校生文芸コンクール」の審査。全国研究大会の支援。

中国研修旅行の企画運営。平成二十一年夏季

「蜀と呉の抗争の遺跡と張家界・鳳凰」三峽他

研究部：「研究授業 研究発表一覧」の編集発行。

昨年度合冊本を発行及び全国の高校へ配布しました。本年度からは、合冊本以降の一年間の成果を編集・発行し、全国大会で配布してまいります。

高校国語教科書本文のデータベース化。

全国連ホームページ <http://www.kokugo.gr.jp/> 運営

リニューアルしました。是非一度、覗いてください。

広報部：「全国連会報」の編集・発行。

入試問題検討委員会 センター試験の検討と評価・提言。

国語実践の会：年間授業計画の研究と授業実践。

その他：全国代表者会議の実施。協賛団体との連携。

「高校生創作コンテスト」「漢詩コンクール」「高校生」わたしのエッセイ」「テスト2008」等の後援。

* * *

今回の大会では、第一日目、総会に続き、「新学習指導要領の理解を深める―言語活動の充実」と「古典の指導の改善」というテーマで文部科学省の西辻正副氏による講話がありました。午後からは直木賞を受賞したばかりの北村薫氏が「読むこと 書くこと」と題して対談形式の記念講演、そして「一人ひとりの未来につながることを求めて」をテーマにシンポジウムがもたれました。

二日目の研究授業、研究発表も、十一分科会と盛りだくさんでそれぞれ熱がこもったものであります。参加された先生方が明日に生きたる研修成果を各学校に持ち帰ることができた大変素晴らしい大会になったと確信いたします。新しい学習指導要領が発表され、未来を見据え、今後の国語教育の方向性を探る時、常に「ことば」に立ち戻るべきことが求められます。各校で本格的に新教育課程を検討し始めた今、皆様方の力で「ことば」を中核に据えた教育活動が展開できる教育課程が編成されることを望みます。

昨年、発行した「高等学校国語教育研究発表公開 授業一覧 合冊本」につきまして、東京大会で配布するともに全国の高校へ発送しましたところ、個人用に欲しいので分け

て貰いたいとの問い合わせが数多くございました。残部もなく、お断り申し上げていましたが、増刷して「ご要望にお応えすること」といたしました。印刷代と郵送料程度でお分けする体制をとりますので、湯島聖堂内の本部事務局まで郵送でお問い合わせください。

諸先輩方の大量退職を迎え、世代交代が急速に進む中、国語教育の「継承」をはかるものとして、また、研究 授業実践のデータベースとなり国語教育研究の基礎資料として活用して欲しいと思います。また、これまで、全国より多くの資料の提供を受けておりますことを改めて感謝申し上げますとともに、今後とも貴重な資料の提供をお願いいたします。

* * *

平成二十二年度の全国連第四十三回大会は八月二十五・二十六の両日、北海道で行われます。主会場は札幌市教育文化会館です。また、大会テーマは「生き抜くためのことばを求めて」に定まりました。本年にもまして盛況な大会となりますよう、あらためてご支援を賜りたくお願い申し上げます。

* * *

事務局運営も二年目になりました。まだまだ手際が悪く、ご迷惑をおかけしております。精一杯努めさせていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

全国連事務局

事務局本部事務所

〒113-0034 文京区湯島1-4-25

湯島聖堂 斯文会館内

電話 FAX 050-3649-1872

紀要等の郵送物等は、この本部事務局のほうへお願いします。

事務局長

神能 精一(しんのう せいいち)

東京都立板橋有徳高校(03-3937-6911)、